

シルバー せたがや

2014.1 136号

新年号



撮影：落合 泰造

◆常日頃 気力体力 自己チェック
◆先ずゆずる あなたのマナーが 身を守る
◆譲り合う 心がいつも 事故を防ぐ

平成25年度「安全標語」入選作品

目次

- 2P…平成26年度 年頭のご挨拶
- 3P…班長研修会・5年次研修会
柏崎市 SC 農業体験ツアー
- 4P・5P…当センター創立35周年記念
『シルバーまつり』
- 6P……安全委員会からのお知らせ
植物研究同好会とはどんな会？
- 7P……会員のページ
- 8P……事務局だより
(事業実績・さわやか相談・シルバー
手帳販売・いきいきせたがや文化祭
・表紙の写真解説)
同好会ガイド

平成26年1月1日発行 通算第136号
編集発行：公益社団法人 世田谷区シルバー人材センター
本 部：〒156-0051 世田谷区宮坂1丁目24番6号 宮坂区民センター内
☎03(3426)9211(代)
烏山支部：〒157-0063 世田谷区粕谷1丁目7番34号 ☎03(5316)1371
ホームページ <http://www.sjc.ne.jp/setagaya/>
(世田谷区シルバー 検索 でも可)



謹賀新年 2014年

年頭に当たって

公益社団法人
世田谷区シルバー人材センター
会長 **竹内 弘**



明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

シルバー人材センター草創期の精神的支柱でもあった、元東京大学総長の大河内一男先生は「これからの高齢者は福祉の受け手から社会の担い手にならなければ」との言葉を残されておられます。会員の皆様は、まさにその言葉どおりの生きざまで地域に貢献されており、社会の宝として受け止めたいと思います。

当センターは、創立 35 周年を迎えました。先人たちの努力の成果で会員数 3,000 人を超える大規模センターとなり、「地域に信頼されるシルバー人材センター」を目指して「奉仕の心でつながろう」をモットーに、事業実績はもとより、記念事業の「シルバーまつり」や「地域活動」「ボランティア活動」等に会員・役員一体となって活動を続けています。

今年は、4月以降「消費税の引上げ」や「70歳前層の医療費の負担増」などが予定され、年金の目減り等とも相まって、高齢者にとっては厳しい現実が待っています。

しかし、私たち高齢者は戦後のより厳しい時代を乗り切ってきました。お互いの絆をより深めあって、元氣な高齢者の心意気を世に示していこうではありませんか。

公益社団法人
世田谷区シルバー人材センター
名誉会長
世田谷区長 **保坂 展人**



明けまして、おめでとうございます。

世田谷区シルバー人材センターの会員の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様がこれまで培ってきた知識や経験を活かして、地域で日々、汗を流されていることに敬意を表させていただきます。

超高齢社会が進む中で、区では、「全ての人が住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らし続けられる地域社会の実現」を基本理念として、さまざまな高齢者施策を進めております。本年も引き続き、区政へのいっそうのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

新たな年を迎え、会員の皆様が、シルバー人材センターでの様々な活動などを通じて、生きがいづくりと健康づくりをすすめていただくとともに、地域社会の発展を支えてくださるよう期待しております。

結びに、シルバー人材センターのさらなるご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

今年もよろしくお祈りします



事務局
局長
青山善一
同 樹

監 事	明 奥 石 谷 善 英 和 雄	水 松 野 南 照 美 久 子	前 橋 田 本 俊 誠 夫 誠	中 木 村 村 み 万 ど り	大 上 村 崎 英 昭 紀 子	伊 藤 正 廣 昭 一
--------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	-------------------

常 副 会
務 会
理 事 長 長

志 衣 竹
村 笠 内
千 俊
昭 一 弘

現場の声で熱気溢れた班長研修会

10月11日、21日に烏山区民会館、三茶しゃれなあなどで班長研修会が開催され、出席者総数88名でした。

志村常務理事の現況報告に続き、センター運営のあり方や班長の役割について会長の講話があり、健康を維持し社会参加することの重要性を強調されました。

その後、「班長としての役割について」のグループ討議が行われ、各グループ代表から広報紙等の資料配布の折の苦労談や対面配布、名簿及び連絡網に関して具体的な提案・要望等が次々に出され、班長としてきめ細かな対応で組長を支えて行くことに意見が集約されました。

(横山)



地域組織をテーマに5年次研修会

11月19日、21日に、三茶しゃれなあど、烏山区民会館で入会5年次会員の研修会が開催され91名が出席。

冒頭に最近の自転車事故の多発に鑑み、安全対策に関する講話、続いて当センターの現状報告や運営の在り方についての講話がありました。

グループ討議のテーマは「地域社会に貢献できる地域組織活動」。仕事仲間以外の地域会員の顔がわからない、1年に1回の地域連絡会議では自己紹介で終わる、班ごとに会員が集まって広報紙を手渡ししたら等の意見や、組長連絡会議の内容骨子を書き留め会員に配布しているという事例も発表されました。

今後の地域組織活動の活性化が期待されます。



柏崎市シルバー人材センター 農業体験ツアー

10月8～9日、新潟県柏崎市S Cの「農業体験ツアー」に、今年も29名が参加しました。今回はサツマイモの収穫体験でした。

農場では、地元会員さんが丹念に育てたサツマイモの畝が連なり、一面に緑の葉が風に揺れています。

まず鎌で蔓を刈り取ります。土を手で掻き分けて蔓を持ち上げると、丸々と太ったベニアズマが幾つも連なって姿を現し、参加者から歓声が沸き起こりました。

一汗かいた後、地元会員さんとの交流会。互いの独自事業の紹介や意見交換、当センターの「シルバーまつり」への参加表明もいただきました。

最後は両会長の固い握手で今後のさらなる交流・発展を約束して閉会。

翌日は、柏崎市S C直営店「やまゆり」で採れたての新鮮野菜をお土産にたっぷり購入。店の奥には挽きたてのコーヒーが楽しめるサロンもあり、購入した梨を賞味する方もいました。

その後バスで柏崎市史跡「飯塚亭」へ。文化財に指定されている建物、日本庭園、襖・屏風などの古美術品を見学しました。



▲とれたあ！



▲楽しい交流会

続いて枇杷島十王堂に安置されている「木喰仏」を見学。保存会会長の案内で、撫で仏「おびんづる様」を一人ひとり撫でて、無病息災を祈りました。

台風24号が接近中でしたが、幸い快晴に恵まれ楽しい体験ツアーを終えることができました。

暖かいおもてなしをいただきました柏崎市S Cの皆さま、ありがとうございました。(上村)

大盛況だった!

当センター創立35周年記念 シルバーまつり



▲司会は、花田有子会員

11月16日(土)、宮坂区民センター全館を使って開催された「シルバーまつり」は、晴天にも恵まれ、ご支援をいただいた区をはじめとした関係各所、交流のある他シルバー人材センター様、多くの会員の皆様等のご協力を得て、来場者720名にも達しました。

感謝と共に全体像をご紹介します。



開会セレモニー
竹内会長のご挨拶



▲竹村皓盟&利加子ご夫妻とお弟子さんによる尺八・箏の演奏「春の海」「さくら」等。愛らしい3歳・5歳の歌声に大喝采!

■ 1階外広場

柏崎市SC、牧之原市SC、養父市SC、JA東京中央の新鮮な特産物が手頃な価格で並び、正午頃には完売ブースも出現した。



柏崎市SC サツマイモ、古代米、大豆、有機コシヒカリ、冬瓜等が人気



▲JA東京中央 地産キャベツ、ネギ、大根等

▲牧之原市SC お茶の試飲販売、ミカン、レタス等



▲会長・常務理事も餅つきを体験

★養父市SC 車で11時間。臼や杵、自慢の有機野菜や温石米を持参。3臼ついたお餅は、すぐ完売した。



▲植物研究同好会による草花販売



「わーい 大きな綿菓子 焼きそばも食べたよ」

具沢山の豚汁も、300人分が、すぐ完売。

■ 2階ロビー

コマ回し・お手玉遊びの名人からコツを教わる子供たちが大賑い。



▲藁でデンデンムシ作り、笹に留めて完成



■ 2階・3階展示室

会員の絵、書、手芸品等の作品展、包丁研ぎのデモンストレーション、パソコン相談、就業相談が行われた。



▲パソコン相談コーナー 39名の相談者が来られた



喫茶コーナー
手作りケーキセット
200円は、大人気



▲3階展示室の 巨大な戦艦大和

岡崎甫雄会員が7年がかりで製作。材料には祝箸・楊枝・クリップ・アイスクリーム用のさじ等を活用している。

■ 2階大広間 演芸大会

午前には会員のカラオケ、舞踊、草笛等が披露され、午後は凡从亭志ん功師匠の落語や手品で会場は大いに沸いた。



旧上野毛組メンバーの舞踊



▲世田谷マジック・クラブ
鈴木会員の手品

柏崎市SC農業体験ツアーで交流した上越市SC次長の丸山正枝氏が飛び入り参加で美声を披露。



■ 地下1階

午前中は駒澤大学や成城大学のコーラスがあり、午後は社交ダンスパーティーが開催。ホールでは、終日、体力測定が行われた。



▲参加者も観客も多かった社交ダンス



▲体力測定 男性62名、女性72名が参加

▼ 鷗友学園中学生・高校生の創作ダンスと駒澤大学合唱部のコーラス



力強い歌声、躍動感あふれる若さが、観客を魅了した。



安全委員会からのお知らせ

「安全パトロールを実施」

安全委員会では、安全推進計画に基づき9月に全委員による会員就業先の「安全パトロール」を実施しました。全会員がそれぞれの就業先における「安全対策」や「健康管理」を心がけて作業をしており、頭の下がる思いでした。安全意識を忘れぬよう、就業中は当センターが配布した「安全就業ワッペン」をつけるようお願いいたします。

就業途上時の事故が頻発しています

今年度の傷害事故発生状況は、11月末現在で10件に達しています。ほとんどが就業往復時の自転車事故です。自転車を利用する際は、交通ルール（傘さし運転や右側通行等は違反）を守り、交通事故に逢わないよう自己防衛することが何よりも重要です。自分を過信せず、身体機能の低下を自覚することが必要です。

平成25年度傷害事故発生状況(4月1日～11月30日)

件数	月日・時間	発生場所	性	年齢	発生状況	傷害内容	入院・通院日数
1	4月14日(日) 9:50	路上 就業復路 (宮坂3-38付近)	男	75	就業後、自転車で帰宅途中、十字路口で一時停止後に交差点に進入したが、車庫から出てきた車が一時停止せずに進入してきたため、車と接触し転倒。	左上腕・首・左腰の打撲・骨折	(予定)入院20日 通院30日
2	5月18日(土) 10:00	路上 就業復路 (桜新町2-4-15先)	男	86	就業後、徒歩で帰宅中、自宅付近でバランスを崩し後ろに転倒、動けない状態で、救急車で自宅に帰宅。3日後病院で検査したら、仙骨にヒビと骨折と診断。	仙骨のヒビ・骨折	(予定)通院180日
3	5月31日(金) 7:40	就業先入口 就業往路(砧3-31-5)	男	76	就業先の入口付近で対向車が来て、自転車の前輪がこぶし大の石に乗り上げバランスを崩し、左側に転倒。舗装のコンクリートに体ごと左側側面を強打。	第一腰椎の圧迫骨折	(予定)通院45日
4	6月15日(土) 7:30	路上 就業往路 (船橋6-26-4)	女	67	就業のため自宅から駐輪場へ行く途中、側溝ブロックに躓き右横に転倒。右足の踝を強く捻り、左膝を擦り剥いた。病院で診察を受けたら、右足関節捻挫と診断。	右足関節の捻挫	通院6日
5	7月8日(月) 8:00	路上 就業往路 (太子堂5-22-3)	男	72	自転車で就業先に向かう途上の交差点で左に曲ろうとしたら、バランスを崩し、自転車とともに左側に転倒。その際、左手首を強打。	左手首の切り傷・打撲	通院5日
6	7月16日(火) 16:00	公園内 就業復路 (池尻1-5-27)	男	84	就業後自転車で帰宅途中、世田谷公園のトイレに寄ろうとした。子供が急に飛び出してきて、避けようとしたがバランスを崩し、自転車ごと左に転倒。左胸を強打。	左胸肋骨の骨折	通院5日
7	8月8日(木) 17:20	路上 就業復路 (大蔵3-2)	男	77	原付バイクで帰宅中、団地内の信号の無い十字路口(木が茂り見通しは悪い)で、左から来た軽自動車と衝突。バイクごと右側に転倒し、左膝骨折・右膝挫傷。	左膝高原骨折	(予定)入院32日 通院90日
8	8月19日(月) 10:00	路上 就業復路 (松原2-45-1)	女	71	電動アシスト自転車で帰宅中、明大前駅ガード下の通路(鎖で自転車用、両側が歩行者一方通行と3つに区分)に進入時、ハンドルを切りそこね鎖に突っ込み左に転倒。	頭・顔・左肩・左腿の打撲	入院2日
9	9月16日(月) 8:05	路上 就業復路 (桜丘3-1)	男	76	就業先に向かう途上、横断歩道で自転車を降りて信号待ち後、ペダルをこぎ始めようとした際に左側から台風の強風を受けバランスを崩し、腰から地面に転倒した。	右大腿骨転子下骨折	(予定)入院30日
10	10月11日(金) 9:50	路上 就業往路 (深沢3-8付近)	男	70	オートバイで就業先に向かう途中、一方通行の道路に左折時、前方から自動車が逆走してきたためブレーキをかけ避けようとしたが、タイヤが横滑りし左側に転倒。	左鎖骨遠位端骨折・左足関節挫傷	(予定)通院10日



植物研究同好会とは、どんな会？

どんな会か会長の前澤氏にお尋ねしたら「季節に応じた年間計画のもとに、借りた農地で様々な野菜や草花を栽培しながら、栽培に役立つ知識や技術を取得する会」なのだそうです。

「収穫後の畑地の手入れ」の現場にお邪魔しました。手分けしてインゲンやキュウリ等の残骸を引き抜き、雑草の根を掻き出していると採り残されたキュウリやスイカ、ジャガイモ等が出現。休憩にみんなで賞味したら、みずみずしく実に美味でした。

掘り起こし整理した畑地を前に、来年は何を植えるかで話が盛り上がり、植物好きが集まっているので様々なウンチクや珍しい話が飛び出します。これがこの会の醍醐味と言えそう。

毎月1回用賀ワークプラザで、秋は植物の防寒対策、冬はキッチン園芸、春は宿根草・鉢物植物の植え替え等のテーマの講座も開催し、失敗談や疑問に対しベテランが対策を伝授し和気あいの雰囲気。関心がある方は、ぜひ参加してみませんか。

★毎月隔週で、農場実作業や見学会と、研究会(講座)を開催(天候、その他で変更有)。会員数は男女同数ぐらいで20数名。



▲畑地で作業中
収穫物を味わう
▼シルバーまつり
用の苗作り





農業体験ツアーに参加して

喜多見組 廣田 雅人

10月、昨年に引き続き「柏崎市シルバー人材センター農業体験ツアー」に、29名が参加しました。

三階節で有名な米山を背に、日本海と対峙する柏崎市は、世田谷区の7倍以上の面積を有するものの、人口はその1割程度の静かな町であり、遊休地、耕作放棄地が多く、これらを有効活用するため独自事業「みんなの農場」が考えられました。

5反歩あまりの肥沃な農場で、ジャガイモ、スイカ、キャベツ、里芋などを有機農法により栽培し、収穫した作物は街中のSCアンテナショップ「やまゆり」で販売しています。特筆すべきは、戦前まで作られていた「フシナリキュウリ」の復古生産を見事に成功させたことです。収穫量が少なく、少しほろ苦く青臭いところがかえって人気があるようです。厳しい自然環境にも負けず、じっと冬を耐える越後人気質を垣間見る思いでした。

柏崎市SCの皆様には大変お世話になり、有難うございました。



柏崎市SC直営店
やまゆり

創立35周年記念の原稿・写真募集

- ★ 3月発行予定の「35周年記念誌」に掲載予定の、原稿を募集しています。
 - ・テーマ：「シルバー人材センターと私」
 - ・文字量：約400字
- ★ 平成20年以降の地域組織活動で行ったイベント、ボランティア活動の写真を募集しています。
 - ・組名・写真説明・撮影年月を付記する。
- ◆ 送り先：事務局内 広報担当係
 - ・締切：1月15日 厳守

ポトスに励まされ

奥沢・等々力組 君塚 三智子

以前アルバイトで、ある研究室に通っていた頃、二か月の休みが明けて教室に行くと、その夏の特別な暑さにも負けず、小さな鉢のポトスは枯れずに元気に留守番をしてくれていました。初めてその教室に入ったとき、白い壁だけで殺風景なので、何個かの鉢植えを持って行き、団樂室の机や入口などに置いてみたのです。

花が終わり枯れてしまう植物のなかで、ポトスだけは元気でした。それは数十年前、元同僚が景品でもらったものを少しずつ増やしていったもので、その葉を少しちぎって教室に持って行ったものでした。

水をやりながらポトスと自分に「頑張れ」と声をかけ気持ちを奮い立たせていました。ポトスの花言葉は「華やか」。でも花は見たことがなく、「黄金蔓」というちょっと似合わない別名がついています。

我が家のポトスに水をやりながら「また育てね」と声をかけています。



当センターとの出会いと今後の抱負

下馬・上馬組 永田 信行

父の介護のため、定年を待たずに61歳を前に退職。ある日家内が区の広報で飯田橋の東京しごとセンターで、エアコン清掃の記事を見つけて来ました。勧められるままに講習会を受講し、条件としてシルバー人材センター入会が義務づけられていたので即入会し、体調を崩した会員の代替要員ということで、三軒茶屋駅前の自転車整理誘導員の仕事に就きました。

午前と午後交代での10名のグループ就業でしたが、和気あいあいとした楽しい職場環境で仕事をすることができました。残念ながら平成24年3月で区との契約がなくなり、全員が仕事終了となりましたが、延べ20~25人の素晴らしい仲間と出会うことができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

現在は母の介護のため、シルバーへの全力投球は出来ませんが、担当の下馬・上馬組長として、また地域組織委員会のメンバーとして、地域に密着したボランティア活動の拡大、拡充に貢献できればと思います。

★会費納入のお願い★

平成24年度及び25年度の会費(年1,000円)が未納の方は早急に宮坂本部または烏山支部お納めください。



事務局 だより

就業についてのご相談

- ◆ 理事による「さわやか相談窓口」は毎月第2月曜日に行われます。
----- 1月～3月 -----
・1/14(火)・2/10(月)・3/10(月)
相談時間：午前10時～12時 午後1時～3時
場 所：宮坂本部
- ◆ 事務局窓口では、窓口開設中はいつでも相談できます。

平成25年度 上半期の事業実績 (対前年同月比)

契約額：6億3,396万円(約2.2%増)
契約件数：11,560件(約5.0%増)
就業率：74.2%(約1.7%増)
適正就業に努めながらも、さまざまな働きかけにより、契約額の微増傾向が続いている。契約額の増加額に比べ、契約件数の増加の比率が高いということは、1件当たり契約額が少なくなっている。

配分金振込日予定

12月分…1月17日(金) 1月分…2月17日(月)
2月分…3月14日(金) 3月分…4月14日(月)

配分金振込みは支払日に指定口座へ入金されますが、給与振込みと違い、全ての口座へ午前中に入金されるわけではありません。ご了承ください。

「会員手帳」を販売しています 平成26年度版

会員の心得、センター就業の仕組み、障害保険のあらまし、万一就業先で事故があったとき、問い合わせ先の病院名などを記入する欄もあります。
また、健康チェックや体験等記録欄もあります。月ごと、日ごとの記帳ができ、別冊アドレスブックが添えられています。会員特別販売価格200円(定価330円)、部数に限りがありますので、お早めに。



色は淡いモスグリーン

第35回いきいきせたがや文化祭開催



カラオケ同好会(烏山)

11月6～7日、世田谷区民会館で「いきいき文化祭」が開催され、入場者総数6,204名、演芸出演者数1,570名、展示作品数2,714点と盛況でした。

高齢者クラブ・生涯大学・当センターが実行委員となり、日頃研鑽を重ねた作品や演技を披露して会員同士の交流を図るもので、当センターの会員は今年も会社やさまざまな裏方を務めました。

フラダンス、コーラス、民謡等100組を超える出場グループに混じって、当センターからもカラオケ3組、踊り1組が出演しました。

展示会場では、会員の力作以外に、カルチャー教室の生徒さんの書、編み物等の作品が出品され、その幾つかは「シルバーまつり」でも展示されました。

表紙写真解説

しもきた天狗まつり 下北沢北口から5分ほど歩いたところにあるお寺、曹洞宗大雄山真龍寺が、守護である道了大薩埵(どうりょうだいさつた・天狗のこと)をお祀りしていることから代々受け継がれている「下北沢の節分祭」です。大天狗・烏天狗を中心として、山伏・福男・福女が下北沢の商店街を御利益のある福豆をまきながら練り歩きます。



会員募集

世田谷区シルバー人材センターの楽しい広場 みんな集まれー!

◆シルバーボウリング同好会

- ・場所 オークラボウル
- ・毎月第3金曜日 午後4:30～活動。
- ★連絡先 鈴木尊康 ☎090-2175-4615

◆囲碁同好会

- 囲碁の好きな方、実力無関係です。
- ・場所 宮坂区民センター 2階 和室
- ・毎月 第2火曜日と第4土曜日 午後1時～5時
- ★連絡先 田村進 ☎090-7856-3519

◆植物研究同好会

- 草花・低木の手入れ管理、実習など。
- ★連絡先 前澤一福 ☎090-7417-7420



◆ゴルフ同好会「けやき会」

- ・年4回「富士笠間ゴルフ倶楽部」でコンペを開催。
- ★連絡先 田村進 ☎090-7856-3519

◆カラオケ同好会

- ★連絡先 ・(烏山) 林 ☎3300-1776
- ・(松陰神社) 山下 ☎3303-8971
- ・(船橋) 佐藤 ☎3483-0203

◆ボランティアグループ「青年隊」

- 「世田谷区花火大会」「東京マラソン」などに参加
- ★連絡先 清水富久夫 ☎3429-9439

◆社交ダンス同好会

- ・場所：宮坂区民センター 3階中会議室
- ・毎週月曜日 午後6時～10時
- ★連絡先 西村光代 ☎3420-1007